

ポップでしようかいしよう
「大造じいさんとガン」

椋 鳩十

めあて

二の場面を読んで、たにしの計略について読み取る。

- ・会心のえみをもらしました。
- ・あかつきの光が、すがすがしく流れこんできました。
- ・今日こそ、成功するぞ。
- ・しめたぞ。もう少しだ。
- ・今日こそは、目にももの見せてやるぞ。



「うん。」

「うん。」

「思わず…もらした



「うん。」

うなっていました。



学習したこと

他の場面と比べながら、中心人物の気持ちを読み取る事ができる。

- ・また、残雪にしてやられたから。
- ・残雪が広い沼地のずっとはしに着陸したから。
- ・今年こそはと思っていたのに、今年もやられたから。
- ・どんな作戦をしても、勝てないと思ったから。

5 / 9 時間目 指導略案 使用するワークシート… ・ポップシート
活動のねらい

二の場面を読ませ、残雪に対する大造じいさんの気持ちを読み取らせる。

1 一の場面での大造じいさんの気持ちを確認し、たにしの計略に対する意気込みを読み取る。

一の場面を振り返り、大造じいさんの残雪に対する気持ちを確認する。

たにしの計略に対する大造じいさんの気持ちが分かる言葉にサイドラインを引く。

「今年こそは」という言葉に着目させ、これまで失敗してきた大造じいさんの悔しい気持ちと今年にかける意気込みを読み取らせる。

児童の考えた大造じいさんの気持ちは、文中にある言葉で確認させる。その際、情景描写に暗示された大造じいさんの気持ちにも気付かせる。

2 大造じいさんの残雪に対する気持ちを読み取る。

【発問】大造じいさんが「うん。」とうなってしまったのはどうしてだろう。

大造じいさんが「うん。」とうなった理由について自分の考えをもつ。

大造じいさんの気持ちについて、グループや全体で話し合う。

一の場面の「うん。」と言った時の大造じいさんの気持ちと比べさせる。その際、「思わず…もらして」と「うなっ…」という言葉に着目させ、残雪に対する感心の気持ちが大きくなっていることに気付かせる。

* 意味の分からない言葉について、すぐに調べられるように、机の上に国語辞典を置かせておくことよいでしょう。

評価 大造じいさんの残雪に対する気持ちを叙述に即して考えている。

3 本時のまとめとして、二の場面の内容をポップシートに一文で書く。

4 本時を振り返り、学習したことをまとめ、次時は、三の場面の出来事について読み取っていくことを知る。